



街にある歩道橋や跨線橋。眼下には、車や電車が流れ、展望が開ける。橋とは魅力的なものなのだ。

しかし現在の橋はほとんどが鉄とコンクリートの巨大な固まりであり、錆びた鉄の骨組みや階段の陰は良い印象を与えない。その為か最近こうした橋をなくそうとする動きもあるようだ。

私たちは街の展望を見直してもらうためガラスブロック階段ユニットを使った橋を提案する。下の空間に暗い陰を作らず、射し込む日の光が重くのしかかるような圧迫感を除き、それ自体がモニュメントになる。ブロック内に発光体を取りつけることによって夜間足下の明かりを確保し、橋全体のライトアップ効果を狙う。周辺にベンチや流水、植栽などを設け市民の憩いの場としても利用してもらう。階段の踏み面には雨天時を考慮して滑り防止のため「プリズムガラス・ノンスリップ」を使用。階段ブロックの角度は25°、30°、35°の3種類を用意し、状況にあわせて使い分ける。

Cinderella Step

